

未来思考のまちづくり・田園未来都市の具体化のスタートを共有

裾野市みらい会議 新総合計画キックオフシンポジウムを開催

(開催要領)

日時:平成 29 年 3 月 18 日(土)14:00~16:00

会場:裾野市生涯学習センター 3 階学習ホール

主催:裾野市 運営:一般社団法人マチテラス製作所

来場者数:103 名

(内容)

平成 29 年 3 月 18 日(土)生涯学習センターにて、昨年 12 月に策定した「第 4 次総合計画後期基本計画(以下、「後期基本計画」)」の本格的スタートの報告と今後のまちづくりを市民の皆さんと行政が共に考えることを目的に、「市みらい会議 新総合計画キックオフシンポジウム」を開催しました。市内外から 100 名あまりの方にご参加いただきました。

■ 市政報告

裾野市の現状とこれからのまちづくり

裾野市長 高村 謙二



市政報告で高村市長は、これまでの市政運営の 4 つの政策「ひとづくり」「豊かな産業づくり」「快適なまちづくり」「市民協働のまちづくり」で進めてきた取組みを紹介し、その評価を踏まえて策定した後期基本計画の内容を説明しました。

後期基本計画の策定にあたっては、まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げた「田園未来都市」という都市のコンセプトを引き継ぎ、「みんなで創る総合計画」をテーマに、市全体で 1 回、市民団体やグループなどで 6 回開催した意見交換の場「みらい会議」で、まちの将来像を未来思考で議論したことを報告しました。

市では、後期基本計画の計画期間である平成 32 年度まで引き続き、市民の皆さんと行政が意見交換する場として、定期的に「みらい会議」を開催していくこととし、今後も多くの皆さんのご参画を呼びかけました。

市では、総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況を市民参加で点検・評価する事業を、平成 29 年度当初予算に盛り込みました。

■基調講演

Be Creative!

創造思考が導く新たな都市経営像

大道芸ワールドカップ in 静岡プロデューサー

クリエイター

甲賀 雅章 氏



基調講演の講師には、大道芸ワールドカップ in 静岡のプロデューサーであり、デザイナー・クリエイターやまちづくりの仕掛け人として活躍する甲賀雅章さんをお招きしました。甲賀さんは Be Creative とは、従来の概念や仕組み、価値観にとらわれることなく新しい価値を創造することと定義。私たちを取り巻く社会課題についての問題意識を提示し、過去から学ぶも、あるべき未来から現在すべきことを考えるバックキャストिंगの発想の重要性を解説しました。

その上で、Be Creative な人達＝創造しい人々とは、どんな社会成果(インパクト)を得るのかをまず考え、具体的なアクションプランを創造思考で企画し、失敗を恐れず実施してみる特性があるとし、参加者に、より豊かな暮らしの実現のために創造思考、未来思考でまちを見つめようと呼びかけました。

■クロージングトーク

未来に向かって、まず一歩

甲賀 雅章 氏

一般社団法人マチテラス製作所代表理事

深野 裕士 氏



クロージングトークでは、裾野市民活動センターを運営する一般社団法人マチテラス製作所代表理事の深野裕士さんが、甲賀さんとのトークセッションで、甲賀さんの考えるまちづくりの手法を、裾野市の事例に置き換えて解説しました。

締めくくりに鈴木副市長が、今後も継続開催するみらい会議にて、後期基本計画の進捗管理はもちろん、次期総合計画や、平成29年度から策定に本格着手する立地適正化計画などの策定にあたって、みらい会議で議論していくこととし、参加者に今後のみらい会議への参加を呼びかけました。

(本件の担当)裾野市企画部企画政策課

Tel:055-995-1804 / Fax:055-995-1861 / Mail:kikaku@city.susono.shizuoka.jp